

ラスタ教養大学

言葉文化コース



伊丹市では、ことば文化を大切にする「ことば文化都市」として、人々が心豊かに暮らせるまちづくりを進めています。それに伴い、ラスタホールでは「ラスタ教養大学」【言葉文化コース】を開講。

言葉文化のスペシャリストの先生方をお迎えし、「ことば」についてより広く知り親しめるよう、古典・近代文学、外国文学、俳句文芸、芸術、歴史などをテーマに多様な内容でお届けします。

専門家の幅広い知識や、作品の奥深さに触れ、自らの教養を楽しく深めていきましょう。

日程	講師	テーマ
4月20日(月)	大阪教育大学 名誉教授 小野恭靖先生	『宇治拾遺物語』の民間伝承① 瘤取り爺さん
5月25日(月)	大阪教育大学 名誉教授 小野恭靖先生	『宇治拾遺物語』の民間伝承② 雀の恩返し
6月22日(月)	大阪教育大学 名誉教授 小野恭靖先生	『宇治拾遺物語』の民間伝承③ わらしべ長者
7月15日(水) ※曜日に ご注意ください	市立伊丹ミュージアム・ 柿衛文庫 学芸員 一氏美優先生	柿衛文庫名品にみる - 俳諧・俳句の歴史
9月14日(月)	大阪教育大学 教授 石橋紀俊先生	夏目漱石『坊っちゃん』における清 - もう一人の坊っちゃん / もう一つの物語 -
10月19日(月)	大阪大学文学部 教授 山上浩嗣先生	ラブレー『ガルガンチュア』のユーモアと風刺 - ルネサンス時代の巨人の物語 -
11月16日(月)	大阪教育大学 名誉教授 小野恭靖先生	『宇治拾遺物語』の民間伝承④ 五色の鹿 他
12月21日(月)	大阪教育大学 名誉教授 小野恭靖先生	『宇治拾遺物語』の民間伝承⑤ 卒塔婆の地 他
2027年 1月18日(月)	大阪芸術大学教授 和泉市久保惣記念美術館館長 河田昌之先生	旅するところの美術 - 北斎・広重の浮世絵版画を旅する -
2月15日(月)	武庫川女子大学 教授 古野貢先生	戦国時代の戦場の世界

時 間:14:00~15:30

場 所:ラスタホール 3階 講座室

受講料:11,000円(税込・全10回分)

定 員:40名

受付開始日:3月2日(月)9:00 来館・電話・インターネットにて受付

○天災・講師の急病等により、日程変更または中止となる場合がございます。

○体調不良の場合は受講をご遠慮いただきますようお願いいたします。



@X@lustrehall

お問合せ・お申込み



ラスタホール(伊丹市立生涯学習センター) TEL 072-781-8877

休館日: 火曜休館 (火曜祝休日の場合は翌平日休館)、

年末年始 (12/29~1/3) <https://www.lustrehall.com>

インターネットでのお申し込みは、ラスタホールのホームページにある「お申込みフォーム」に必要な事項を入力の上、送信してください。

送信後、2~3日たってもラスタホールからの返信が無い場合は、お電話でお問い合わせください。

※お申し込みは来館・電話が優先されます。ご了承ください。

主 催

公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 / ラスタホール 伊丹市教育委員会



ラスタホール(伊丹市立生涯学習センター)
〒664-0865 伊丹市南野2-3-25

令和8年度 ラスタ教養大学 言葉文化コース ☆講座内容☆

日程	①4/20(月)、②5/25(月)、③6/22(月)、⑦11/16(月)、⑧12/21(月)
講師	大阪教育大学 名誉教授 小野恭靖先生
タイトル	『宇治拾遺物語』の民間伝承
内容	鎌倉時代前期成立の説話集『宇治拾遺物語』には、仏教説話・世俗説話とともに民間伝承説話が収録されています。その中には昔話として今日まで語り継がれている「瘤(こぶ)取り爺さん」「腰折れ雀」「わらしべ長者」などの話があります。本講座ではそれらの説話を読み、そこに込められた教訓について学びたいと思います。
日程	④7/15(水) ※曜日にご注意ください
講師	一氏美優先生
タイトル	柿衛文庫名品にみる -俳諧・俳句の歴史-
内容	(公財)柿衛文庫は岡田柿衛翁が約45年間収集し続けた俳諧・俳句資料を所蔵しており、今も管理・研究を行っています。今回はその1万点以上ある俳諧・俳句資料の中から選んだ名品とともに、俳諧・俳句の歴史をわかりやすくご紹介します。
日程	⑤9/14(月)
講師	大阪教育大学 教授 石橋紀俊先生
タイトル	夏目漱石『坊っちゃん』における清-もう一人の坊っちゃん/もう一つの物語-
内容	夏目漱石の『坊っちゃん』は真っ直ぐな気性の坊っちゃんが繰り広げる痛快な物語ですが、坊っちゃんを理解者である清に注目して読み直すと、それとは別のもう一つの物語が浮き上がってきます。その点を捉えながら、新たな坊っちゃん像を導きます。
日程	⑥10/19(月)
講師	大阪大学文学部 教授 山上浩嗣 先生
タイトル	ラブレー『ガルガンチュア』のユーモアと風刺 -ルネサンス時代の巨人の物語-
内容	『ガルガンチュア』(1534年ごろ)は、フランスのルネサンス時代に活躍した医師にして作家のフランソワ・ラブレーによる巨人の滑稽な物語です。講義では、本作におけるユーモアと風刺の魅力について平易に解説します。とりわけ、「ピクロコル戦争」と「テレームの僧院」のエピソードを取り上げ、他者への慈愛と寛容の徳、ならびに、自由と束縛のパラドクスについて考察しましょう。
日程	⑨2027年 1/18(月)
講師	大阪芸術大学教授 和泉市久保惣記念美術館館長 河田昌之先生
タイトル	旅するところの美術 -北斎・広重の浮世絵版画を旅する-
内容	旅をテーマにした江戸時代後期(19世紀)の浮世絵版画を取り上げます。北斎や広重の浮世絵を旅のエピソードなどを盛り込みながら、江戸時代の庶民の愛した旅をとらえます。さらに現代の風景と比較しながら現代にも通じる名所を巡る旅の魅力を探ります。
日程	⑩2027年 2/15(月)
講師	武庫川女子大学 教授 古野貢 先生
タイトル	戦国時代の戦場の世界
内容	戦国時代を扱った大河ドラマなどでは、戦闘は華々しく華美に描かれます。しかしその実態はどのようなものだったのでしょうか。怪我や食料不足は当たり前。華々しいだけではなく、残酷さ、生々しさこそがリアルな戦国時代の戦場の様子をご紹介します。